

2期メンバーに聞く 私とふみだスコーレ

実施プロジェクト

IT × 福祉を 考える座談会

IT技術で障がいのある人の生活・就労・交流の機会の拡大や、福祉現場の働き方の拡大の可能性について、当事者やその家族、支援者等と一緒に考える座談会を開催。北本の障がい福祉の現状や、オンラインの居場所づくりの展望等を共有した。

- 実施日 令和8年3月14日
- 参加者 当事者や家族、福祉職等計10人
- ★ローカル・サマースクール登壇します



地域の福祉現場のリアルな声を聞いて、次につながる確信が持てた！

高校生のときに福祉用具アイデアコンクールで入賞したことがきっかけで福祉分野に興味を持ち、現在はIT特化型の就労移行の企業で働いています。地域の「IT × 福祉」による働き方の多様化を進める中で、実際の福祉の現場の視点からのフィードバックが欲しくて、『ふみだスコーレ』への参加を決めました。

ワークショップを経て、自分の「やってみたい」では、座談会で支援の現場の課題を具体化しようと考えました。サポーターの方から「まず身近な人の意見からど



岡田さんは、障がい福祉分野の学びと交流のプラットフォーム実現プロジェクトに取り組んでいて、対人（リアル）現場にITを取り入れて業務効率化につなげ、メタバースで一般の方に福祉分野の理解を深めるなどのプレゼンに私自身も学び多い機会をもらえました。

岡田さんは、障がい福祉分野の学びと交流のプラットフォーム実現プロジェクトに取り組んでいて、対人（リアル）現場にITを取り入れて業務効率化につなげ、メタバースで一般の方に福祉分野の理解を深めるなどのプレゼンに私自身も学び多い機会をもらえました。

サポーターから一言

んな課題があるのか考え、それをITでどう解決できるか考えてみよう」とアドバイスをいただき、座談会を開催できたのが嬉しかったです。実際にやってみて、当事者・支援者のリアルな声を直接聞き、次につながる確信を持ってました！

■ふみだスコーレに興味がある人へ
自分の「やってみたい」を大切に、小さくてもいいから一歩踏み出してみてください。仲間と出会うことで、思った以上に道が広がりますよ！



岡田涼花さん
市内在住。大学の社会福祉士の資格を取得後、エンジニアを経て福祉職へ。



大正大学 高本汐音さん
まちの違和感を手放さない姿が印象的でした

久永さんは、日常の散歩で感じた「まちの記録が残っていない」という違和感を手放さず、「自分ごと」として企画・運営を行い、まちに向き合う姿勢がとても印象的。壁打ち相手になって一緒にどんな人に届けたいか、どう変化してほしいか等を考え、企画の準備を進めました。

メンターから一言

多くの人たちに写真や資料を提供いただいて実現！1人ではできなかったことがカタチに

たまたまInstagramで『ふみだスコーレ』の投稿を見つけたのが参加のきっかけでした。普段からまちを散歩したり、Googleマップのストリートビューで過去の様子を見たりする中で、記録されなければ忘れられてしまう、まちの変化に気づきました。今はもうない駄菓子屋や取り壊された建物など、これまでの北本の景色を残したくてこのプロジェクト



▲作成した冊子は中央図書館やミドリテラスで閲覧可能

トを始めることに。多くの人たちから写真や資料の提供、イベント出店など協力いただき、メンターさんには目標設定や進め方について、自分では気づけない視点から多くの助言をいただき、一人では実現できなかったことを形にすることができました。

■ふみだスコーレに興味がある人へ
やりたいことが漠然としていても、一緒に考え伴走してくれる人たちがいるのがふみだスコーレの魅力です！思い切って一歩踏み出してみませんか。



久永志帆さん
上尾生まれ、2歳の時に北本市に転入した大学生。将来は書店を開くのが夢。



次はあなたの番！ふみだスコーレへGo!!

ローカル・サマースクール

ローカルで活動する大人や若者が先生となる体験講座。地域でどんな仕事があるのか、様々な視点から北本について知りたい人におすすめ！

日程	主な講座
7/10 (金)	「つぶさに見つめるあなたとわたしの違い」 映画「女子と男子」上映会・映画プロデューサーのお仕事
7/11 (土)	「ローカルなメディアの作り方を学ぶ！」 だじょうぶだ村レポート/インタビュー記事/ZINEのデザイン/リソグラフ印刷
7/12 (日)	「心地よい居場所のつくりかた」 もりとこプレーパーク/HIP HOP/IT × 福祉 × メタバース/夜の CAFE 夜な夜ならば

★1日だけ、ひとつの講座だけの参加もOK

ローカル・サマースクール、ふみだスコーレの詳細 & お申込みはこちら

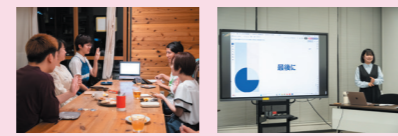


ふみだスコーレ (3期)

10代・20代の北本で「やってみたい」を実現する約4か月間のスクールプログラム。「ワークショップコース」のみの参加と「ワークショップコース」+「チャレンジコース」通しての参加を選べます。

自分の関心を深掘り & アウトプットを学ぶワークショップコース
~7/24 ~8/7 以降隔週金曜日夜 18:00 ~ 20:00
募集締切 スタート! キックオフ ワークショップ
#1 欲望年表作り #2 スパイスカレー作り

アイデアの発想からプロジェクトの実践へチャレンジコース
10月 11月 12月 2月
リサーチ開始 プレゼン大会 企画実施 振り返り



私たちがメンターとなってあなたのチャレンジをサポートします。一緒にふみだしましょう！



メンターから一言



大正大学 木坂愛天音さん
参加者のことを考えながら少しずつ場を育てました

清水さんは、地域のために何ができるかを常に考え、その想いを形にするために挑戦を続けています。準備や改善、振り返りを丁寧に重ね、参加者のことを考えながら、少しずつ場を育てていく姿が素敵でした！



清水樺乃さん
北本市出身、猫と英語と学でも好きな大学生。大正大学で英語を専攻。

「大人の自習室」がカタチになっていくのが楽しかった！メンターとの出会いに感謝

ただの大学生の私が『ふみだスコーレ』に参加したのは何故でしょうか？「楽しそう」と思ったから。孤独な受験勉強の経験から「大人の自習室」の企画を作り、SNSを始め、プレオープンにチラシの作成、第2回の開催、初めてのお客さん…そうやって自分の考えがカタチになっていくのが楽しかったです。大変だったのは、広報。チラシのデザインやSNS運用は初めてで悩むことが多かつ

たです。メンターさんには準備から運営までサポートしてもらいました。プレオープンが人に来ずかなり落ち込みましたが、「どうしたら良くなるか」を一緒に考えてもらい、第2回を開くことができました。

■ふみだスコーレに興味がある人へ
コツは考えないこと。ビビッと来たら参加してみてください。お待ちしております。



実施プロジェクト

STUDY-ROOM キャリコ

北本駅直結の多目的ルームを会場に、大人のための“整う”自習室を定期開催した。
■実施日 令和7年12月26日、令和8年2月13日・20日、3月13日・20日
■利用者 7人 ★令和8年度も形を変えて継続予定

